

# 富士と湖の自然をみつめて

## 2007年アースウォッチ国際プロジェクトが富士山麓で開催されます

新年明けましておめでとうございます。本年も昨年年同様宜しくお願いいたします。

さて今年は、いよいよアースウォッチの国際プロジェクト「Butterflies of Mt. Fuji(富士山のチョウ)」を、自然共生研究室が中心となり開催されることとなりました。日本人の研究者が主任研究員として行われるのはこれが初めてで、海外から5~8名のボランティアが、7~9月の毎月10日間の日程で調査を手伝って下さる予定です(すでに7月は8人予約があるようですが)。アースウォッチ研究所は、世界中の持続可能な環境を維持するための研究を行っている科学者の調査を、人と基金の両面から支援する環境NGOで、費用を全て各ボランティアとアースウォッチ研究所で負担して下さい(今回のプロジェクトでは約32万円が基本負担金で、交通費は別に各自が負担)。2003年から2006年まで延べ84名の国内ボランティアが、富士山麓の絶滅危惧種の調査に協力していただきましたが(今年だけでも41名)、今回はその国際版ということになります。



概要は、アースウォッチ本部(アメリカ)のホームページのアジアの項で紹介されており、([//www.earthwatch.org/site/pp2.asp?c=dsJSK6PFJrH&b=2076069#on\\_the\\_expedition](http://www.earthwatch.org/site/pp2.asp?c=dsJSK6PFJrH&b=2076069#on_the_expedition))で見ることが出来、最初にミヤマシジミのカラー写真が掲載されています。

## 野生生物保護学会 in 沖縄 亜熱帯林の自然も視察できました

2006年の野生生物保護学会は、沖縄県名護市の名桜大学で開催されました。気温4の富士山麓から、28の沖縄に移動し大変でしたが、暑さを吹き飛ばすように様々な集まりがあり大変盛況でした。多数の口頭発表、ポスター発表、自由集会が行われ、自然共生研究室の渡辺が、「絶滅危惧種の保全と河川管理」と題して(1)ミヤマシジミと(2)シルビアシジミの2本を早稲田大学・山梨大学との共同で、「富士山高標高地域に生息するニホンリスのゴヨウマツ球果の利用」と題して東京農工大学・多摩森林科学園との共同で発表を行いました。その他に、日本野鳥の会会長の柳生博氏を招いての公開講演や、東京大学大澤雅彦教授の基調講演と地元の研究者らによる公開シンポジウムなどが行われ、琉球列島をはじめとした日本の自然の現状と問題点が浮き彫りになりました。また、35才以下の若い会員の活動を活性化させるために青年部会が設立され、江成広斗氏が部会長に、角田裕志氏が事務局長に選ばれました(二人は自然共生研究室が顧問を務めている自然再生研究会の代表と副代表でもあります)。学会終了後には石垣島と西表島の自然を視察する機会を得、イリオモテヤマネコの生態や亜熱帯の林の自然も垣間見ることができ、理論と実地体験で琉球列島の自然の豊かさや貴重さを実感できました。



## 自然再生研究会 本年度5回目のモニタリング



本年度5回目のモニタリングが12月27日に行われました。ものすごい突風が吹いたり、気温も高かったりと12月の末とは思えない気候でしたが、東京農工大学の3名の大学院生が参加して行われました(写真)。大池公園ビオトープでは、ヒメゲンゴロウがみられ、カワニナも定着が確認できました。美術館ビオトープでは、クレソンが繁茂して水が滞留している部分が多くなり、定点観察地点のカワニナはそれほど多くなかったのですが、水路の上流から下流にかけてほとんどの場所に定着しているのが確認されました。今年は自然発生が再確認されていますので、ゲンジボタルの幼虫もかなりの数が冬を越しているのではないかと期待されます。気温が高かったおかげで、三ツ峠登山道入り口の西川でも調査ができ、多くのカワゲラやトビケラの幼虫、トンボのヤゴなどが見つかりました。今回もヤマメの稚魚が見つかるなど、ブナ林を流れる川の水生生物がいかに豊かかを実感出来ました。

大雨のため実施できなかったオオムラサキ越冬幼虫調査は改めて1月に実施する予定です。

### ショート・ニュース

- ・西湖コウモリ穴のコウモリ越冬調査を12月8、28日に行い、キクガシラコウモリ20頭、コキクガシラコウモリ1頭、モモジロコウモリ1頭、ウサギコウモリ1頭が確認され、昨年の冬に確認された4種全てが12月の2日間だけで見られました。3月まで月1~2回調査予定です。
- ・2月1日朝8時35分からNH総合テレビの「生活ほっとモーニング」で、西湖コウモリ穴でのコウモリ越冬調査の様子や西湖野鳥の森公園が紹介される予定です。撮影が1月15・16日に行われます。

ご意見・ご質問は、TEL(FAX) 0555-20-3510 河口湖フィールドセンター 自然共生研究室まで

# 『西湖いやしの里 根場』住民お披露目企画

## 特別体験教室(第2弾)の参加者を募集します!



一粒のこんにやく懐石

地域の方々に気軽にいやしの里を訪れていただき、親しんでいただくために、各施設の特色を活かした住民向けの特別体験教室を実施しています。広報11月号に掲載し募集しました第1弾では、年賀状の紙漉き体験とつるしびな作りを実施し、参加された方々には、いやしの里に十分親しんでいただけたことと思います。つるしびな作り体験の参加者の皆さんは雛祭りを目前に控えた今、いよいよ仕上げ作業に追われているようです。

ここでいやしの里では第2弾として、以下のメニューで地域の皆さんに向けての特別体験教室を実施するとともに参加者を募集いたします。

今回実施の体験メニューの詳細は以下の表のとおりです。

体験メニュー	内 容	実施施設	日時(期間)
1 こんにやく手作り と懐石料理教室	地元大石産のこんにやく芋から手作りでこんにやくを作り、お昼には京風懐石料理にする楽しい試食タイムもあります。持ち帰ったこんにやくで家の人にも懐石料理をごちそうしてあげましょう。 定員 5名 費用：3,000円(駐車・入館料含む) 持ち物：鍋(大きめのもの)	いやしの里体験棟 厨房、資料館 集合：こんにやく懐石「一粒(いちりゅう)」	2月10日(土) 10時～15時頃
2 こだわりそばの 手打ち体験教室	町主催のそば職人コンテストを経て、いやしの里にそば店「而今庵(じこんあん)」をかまえる久保田氏の指導により、選りすぐりのそば粉を使いこだわりのそばを打ち、ゆでで試食します。(持ち帰りのそばあり)定員 10名 費用：2,000円(駐車・入館料含む) 持ち物：手ぬぐい、エプロン	いやしの里体験棟厨 房、資料館 集合：そば店「而今庵(じこんあん)」	2月17日(土) 10時～15時頃

申込み・問合せ先 町役場観光課 72-3168 Fax72-2817 担当: 外川・小佐野  
最終回は自分で染料も集めに行く「大石紬・草木染め手織」を予定しています。お楽しみに。



## 第 回いやしの里 和紙写真コンテスト審査を行いました!

いやしの里で撮影した写真を和紙にプリントした作品を集めて行われました「第1回いやしの里和紙写真コンテスト」の審査が12月15日、いやしの里紙の館「逆手山房(さかてさんぼう)」で行われました。審査には動物写真家の中川雄三氏などがあたり、応募された53点を並べ念入りに審査し、グランプリには富士吉田市の荒井修武さんの作品が選ばれました。

今回のコンテストの作品は1月末まで、いやしの里資料館に展示されていますので、是非足をお運びください。

## 富士河口湖

# ウィンターフェスティバル!

トップシーズンの夏季に比較すると、冬季は訪れる観光客が大きく減少することから、町では温泉事業や「冬花火・湖上の舞」等のイベントの催行と河口湖畔にイルミネーションを設置する等の冬季対策を進めているところです。

そして、2007年1月からのNHK大河ドラマ『風林火山』の放映を契機として、山梨県への観光客の流入が期待されておりますが、町ではさらに観光資源を活かした魅力的な誘客メニューを提供するために、今回のウィンターフェスティバルを開催します。

既存の「冬花火・湖上の舞」や「湖上・湖畔イルミネーション」を充実するとともに大池公園内に大型テントを設置して様々な催しを行います。町民の皆様のご参加もよろしくお願いいたします。



### 期間中の イベント内容

- \*「冬花火・湖上の舞」 1月13日から2月18日の毎週土・日曜日
  - \*「富士山の日」記念花火大会等 2月23日
  - \*「湖上・湖畔イルミネーション」 11月 1日から3月21日
  - \*「西湖・河口湖氷まつり」 1月13日から2月4日
  - \*「大型テント内の催し」 1月13日から3月21日
- ( 宝石のすくい取り、コマ回し大会、餅つき体験、巨大団子花、お雛祭り、特産販売、清水国明カービングの展示等 )

問合せ先 観光課 72 - 3168

## 『風林火山 山本勘助』

( 川中島大合戦 ) 展

開催中!

～ 19年12月31日まで



NHK大河ドラマ『風林火山』の放映が始まりましたが、町では西湖いやしの里根場の茅葺き集落で「武田信玄、山本勘助、川中島の戦い」に関する古文書、合戦図等の版画、武具、甲冑等資料を展示しています。

この展示は、県内の匿名の方が何十年もかけて収集した数百点に及ぶ資料の中から、今回は風林火山に関連する資料を主に展示するものです。

いやしの里で戦国時代の雰囲気にしたって、あなたの「風林火山、武田信玄、山本勘助、川中島の戦い」を描いてください。

問合せ先 観光課 72 - 3168 いやしの里根場 20 - 4677

# 社協だより

## 『初級点訳講習会』開催

### 参加者募集します！

町社協では、2月8日(木)から6回にわたり、今年度も県立富士ふれあいセンターと共催で『初級点訳講習会』を開催します。

「点字」は、視覚障害者にとって活字情報を得る大切な手段です。点字の基礎を勉強し、習得した技術を生かして点訳ボランティアとして活動していただける方の参加をお待ちしています。

【開催日】2月8日・15日・22日

3月1日・8日・15日

(毎週木曜日 全6回)

【時間】午前9時30分～11時30分

【場所】県立富士ふれあいセンター

【内容】点字の組み立て(基礎文字)

点字の書き方 文章の書き方  
パソコン点訳の仕方 など

【受講料】630円

(テキスト代)

【持ち物】筆記用具

【申込み】2月5日(月)までに、町社協事務局へお申込ください。

(電話) 721430



## 小・中学生第4回 福祉作文・ポランティアポスター作品展

河口湖ショッピングセンターベルに展示

町社協では、町内の小・中学校の児童・生徒を対象に、福祉作文・ポランティア活動ポスターを募集しました。

応募作品の中から優秀作品を選出し、3月下旬に開催する『福祉・ポランティア交流の集い』の席で表彰を行います。なお、全応募作品を、河口湖ショッピングセンターベルのご協力をいただき、次のとおり展示します。

期間 2月3日(土)～13日(火)  
午前10時～午後8時

(最終日は、午後5時まで)

場所 河口湖ショッピングセンターベル 2階催事場

## 富士北麓・東部地域 高齢者作品展 60歳以上でアマチュアの方

### 出品作品を募集します

富士北麓・東部地域の老人クラブ連合会では、年に一度『高齢者作品展』を開催しています。今年度は、当町を主催地として、2月7日(水)～9日(金)に、勝山ふれあいセンターで開催します。そこで、60歳以上でアマチュアの方の作品を募集します。

出品の申込みは、1月22日(月)までに、老人クラブ会員は、所属する老人クラブ会長へ、会員以外は、町老人クラブ連合会事務局へお願いします。

なお、出品種目、作品規格など詳細があります。町老連事務局にお問い合わせ下さい。(電話)7211430

# 『西湖いやしの里 根場』での『風林火山 山本勘助』特別企画展ガイドを募集!

西湖いやしの里根場では、今年放映の大河ドラマ「風林火山」にちなんで特別企画展を、放映に合わせ1月1日から 年間行ないます。いやしの里内の体験教室棟(最初に出来た建物)に、山本勘助、風林火山、武田家、信玄、甲斐国をテーマとした古文書、浮世絵、合戦図、屏風絵、甲冑、刀などの関連品を展示するとともに、来訪者の方にこれらを説明(案内)していきたいと考えております。ついては、このガイドさんとしてご協力をいただける方を募集いたします。

特別企画展の内容としては、前述のテーマで一年間の期間中に何回か(季節ごと)模様展示代えをおこないます。ガイドさんは、来訪者の方にこの特別企画展の内容説明、展示物管理などをしていただきながら、お客様へ山梨・甲斐の国・富士北麓・いやしの里の魅力アップへとつないでいきたいと考えております。

ご自分でいやしの里まで通える方で、山本勘助、武田家などの歴史に興味があり、いやしの里でのガイドに対して意欲のある方を募集します。是非、地元町民の方の積極的参加をお願いいたします。

興味のある方はお問い合わせください。

1. 出勤は、数名のグループを構成しローテーションで出勤予定、また来客状況に応じて増員を想定しています。
2. 応募方法は、別紙申込書に必要事項記入の上、役場観光課までご持参いただくか、郵送にて応募してください。  
募集は随時受け付けます。



申込み、問合せ先

町役場 観光課 担当:五味

TEL:72-3168 FAX:72-2817

E-mail:kanko@town.fujikawaguchiko.lg.jp

# 生涯学習館

1月31日(水)は、  
館内整理日の為休館です。

## お知らせ

### こんなサービスを始めます。

#### 視覚障害者の方への朗読会のおさそい

日程: 1月28日(日) 13:00~ 15:00

場所: 生涯学習館

内容: 「一杯のかけそば」他

朗読: 生涯学習館朗読ボランティア

\*お知り合いや、周りに視覚に障害がある方には是非お知らせください。皆さんの参加をお待ちしています。

#### 朗読ボランティアさん募集

活動内容: 月 1回程度の朗読会。

利用者の希望による対面朗読

問い合わせ: 生涯学習館 五味・真田まで

73-1212

\*常時募集しますので、ご協力をお待ちしています。

## 募集

### 第2回読書会

読書会とは・・・皆で同じ本を読んで、その本について  
思った事や感じた事についておしゃべりします。(前回12人参加)

第2回目の課題図書は、「シャーロットのおくりもの」です。映画化もされて話題の本です。興味のある方は、是非お気軽にご参加ください。小学生高学年から読める本です。親子での参加も大歓迎です。

日程: 1月20日(土) 午後2時~

場所: 生涯学習館 学習室1

定員: 15名 (年代は問いません。)

課題図書: 「シャーロットのおくりもの」

E.B.ホワイト / 作 あすなる書房

\*本は生涯学習館で用意します。

問い合わせ: 生涯学習館 73-1212



### 手作り布絵本講座 第2弾

【全3回講座】

布絵本講座の第2弾を開催します。

今回は「どうぶつのおやこ」を作成します。見本は生涯学習館にありますので、ご覧ください。

尚、全3回を予定していますが、進み具合により4回になる場合があります。

日程: 1月27日(土)

2月3日(土) 午後2時~

2月10日(土) 4時まで

対象: 一般

定員: 10名(定員になり次第締め切ります。)

場所: 生涯学習館 学習室1

参加費: 120円

持ち物: 裁縫道具

### 生涯学習館の読み聞かせ会

0・1・2・3歳対象

ブラウンベア読み聞かせ会(えいご)

1月9日(火)・2月6日(火) 10:30~

うさぎのおやこ読み聞かせ会

1月23日(火)・2月27日(火) 10:30~

幼児~小学生低学年対象

エトワールの会読み聞かせ会

1月27日(日)・2月24日(日) 10:30~

小学生対象

ブラウンベア読み聞かせ会(えいご)

1月20日(土)・2月17日(土) 13:30~

### 1・2月の分館の予定

	開館日	開館時間	読み聞かせ会 4時~
大石・河口	火・木曜日	3時~6時	1月16日、2月20日
上九一色	月~金曜日	9時~5時	1月10日・24日、2月14日



お知らせ

読み聞かせ会の時間が  
変わりました!!  
4時~(30分間)です。



問い合わせ / 生涯学習館

TEL 0555-73-1212

FAX 73-1358

URL <http://www.fujikawaguchiko.ed.jp>

E-MAIL [library@fujikawaguchiko.ed.jp](mailto:library@fujikawaguchiko.ed.jp)

# 子ども未来創造館

〈創造館の休館日〉

2月11日・建国記念日

2月12日・振り替え休日

## 12月22日(金) クリスマス会 活動報告



12月22日(金)にクリスマス会をしました。出演者・参加者約200人!富士河口湖町の小学生が集まり、とても賑やかで楽しいパーティーになりました。園児の発表や、ゴスペルの歌、富士河口湖高校吹奏楽部のみなさんの演奏にみんなうっとりしていました。ゲーム大会では大いに楽しむこともでき、嬉しい冬休みの初日になったのではないのでしょうか?2月には伝承遊びを計画しています。みんなで参加してね

### 1歳児・2歳児が対象

#### こどもらベビー&キッズ

1歳児を対象にしたこどもらベビー・2歳児を対象にしたこどもらキッズでキッズ体操や季節の手遊びを楽しんでみませんか?

##### こどもらキッズ(2歳児)

日にち 2/1・22(木)  
時間 10:30~11:00  
申し込み 定員 持ち物 なし

##### こどもらベビー(1歳児)

日にち 2/6・20(火)  
時間 10:30~11:00  
申し込み 定員 持ち物 なし

### 1/14~2/17のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
14	15 つといのひろば ふれあい教室	16	17 つといのひろば	18 カンガルー教室	19 つといのひろば	20 ブラウンヘア
21	22 つといのひろば	23 うさぎのおやこ	24 つといのひろば	25 カンガルー教室	26 つといのひろば	27 レッツクライミング
28	29 つといのひろば	30	31 つといのひろば ひよこ教室	2/1 カンガルー教室 こどもらキッズ	2 つといのひろば ワイワイくらぶ	3 森の映画会
4 伝承遊び	5 つといのひろば ふれあい教室	6 こどもらベビー	7 つといのひろば ひよこ教室	8 カンガルー教室	9 つといのひろば	10 森の映画会
11 休館日	12 休館日	13	14 つといのひろば ふれあい教室	15 カンガルー教室 リトミック教室	16 つといのひろば	17 森の映画会

申し込みが必要な教室もあります。内容・詳細は子ども未来創造館までお問い合わせください。また、各種教室のお申し込みは子ども未来創造館窓口でも受け付けますので、お気軽にお尋ねください。

詳しくは子ども未来創造館においてある1月・2月号(1/15発行)の創造館だよりをご覧ください。体験してみたい教室の希望等がありましたら、生涯学習課までお気軽にお問い合わせください。

### 幼児~小学生まで対象

#### レッツ!クライミング

創造館のクライミングアドバイザーが、クライミングコースの変更をしてくれまます。今までよりも少し難しいコースに挑戦してみませんか?

日にち 1/27(土)  
時間 時30分・3時30分  
申し込み 定員になったら締め切ります。  
定員 各40名  
持ち物 上履き・タオル

#### モンスターズインク

子ども部屋クローゼットのドアの向こう側にあるモンスターの世界に、人間の子どもが紛れ込んだ…。女の子との出会いからモンスター界に大騒動が巻き起こる。

日にち 2/3 10(土)  
時間 2時~4時  
申し込み 定員 持ち物 なし

#### 伝承遊び体験

ベーゴマやけんだまで遊んだことはありますか?羽子板やおはじきのルールは知ってるかな?この日、創造館で挑戦できます。おじいちゃんおばあちゃんと一緒に参加してね

日にち 2/4(日)  
時間 2時~  
定員 200人(定員になり次第締め切ります)  
申し込み 1/22(月)~  
参加費 100円



#### 開館時間

月~金曜日 午前9時~午後6時  
土・日曜日 午前9時~午後5時

未就学児は必ず保護者と一緒に活動してください。  
毎日12時から1時までは閉館します。  
冬季は日没が早いので、4時30分までには帰宅してください。

最近落し物が目立ちます。創造館では2ヶ月経ったら処分しますので、心当たりのある方は取りに来てください。

問い合わせ先 72-6053



募集

『マウント フジ レイカース』  
バレーボールクラブチーム募集

マウントフジレイカースは子どもたちの健康作りとバレーボールを通して心身の育成を目的に、2006年に結成いたしました。当クラブではチームワークの大切さやフェアプレーの精神を子ども達に伝え、感動や喜びを共有できる笑顔の耐えない子ども達の育成を目指してまいります。

練習日 毎週月・水・木曜日

練習時間 (練習試合など土・日もあります)  
夕方6時から8時

練習場所 大嵐小学校 体育館

募集学年 小学校3年生から中学校2年生

(希望の場合これにあらず)  
体験入学 随時しています

監督・コーチの戦歴：インターハイ・関東大会など県内では優勝多数。

監督・コーチの認定資格：日本バレーボール協会認定コーチ(3人)

問合せ先 090・3510・6834 (天石まで)

『紙わらへの蔵』ミニ講習会のお知らせ

あけましておめでとございます。和紙の野菜づくり、今月はみかんとなすを作ります。

日時 1月27日(土)午後2時～ みかん

1月28日(日)午後2時～ なす

講習料 材料費込みで500円

ハサミなど道具は用意してあります。

予約・問合せ 紙わらへの蔵 72・62333

『小学生～高校生のための

春休み国際交流事業 参加者募集』

文部科学省所管の財団法人・国際青少年研修協

会では、平成19年春休みに青少年を対象に国際交流事業を実施いたします。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。

『春休み海外派遣事業』

平成19年3月24日～4月5日(9～13日間)

内容 ホームステイ・学校体験・英語研修・野外活動・ボランティア体験・文化交流・地域見学等

派遣先 米国・英国・豪州・カナダ・ニュージーランド・フィジー

対象 小3～高3

参加費 24.8万円(35万円共通経費3万円)

締切 平成19年2月5日(月) 申込先着順

詳細・問い合わせ・資料請求

(財)国際青少年研修協会 〒160-0004

東京都新宿区四谷2-11 大村ビル3階

03(3359)8421

fax:03(3354)2207

URL: <http://www.kssk.or.jp>

自宅がキャンパス、放送大学

放送大学はテレビ・ラジオを利用して授業を行う通信制の大学です。およそ300科目ある授業から、1科目だけを学ぶこともできます。

現在、平成19年度第1学期(4月入学)教養学部生および大学院生を募集中!

入学資格

教養学部は15歳以上ならば誰でも無試験で入学できます。

大学院の修士選科生・修士科目生は18歳以上ならば誰でも無試験で入学できます。

出願受付期間

平成19年2月15日(木)【必着】まで

放送大学山梨学習センターでは、随時一日体験入学を実施しています。学習方法や授業内容に関心のある方は、この機会にぜひ体験してください。

資料請求・問い合わせ先

放送大学山梨学習センター

055・251・2238

http://www.u-air.ac.jp/

『在職者訓練』募集のお知らせ(1～4)

受付・問合せは最後にあります。

さい。

資料請求・問い合わせ先

放送大学山梨学習センター

055・251・2238

http://www.u-air.ac.jp/

1、新入社員講座

日程 4月3日・4日の2日間

時間 午前9時～午後4時

定員 25名 受講料 1000円

対象者 主として新卒の新入社員の方

受付開始 2月5日(月)

2、初心者のためのパソコン講座

日程 4月5日・6日の2日間

時間 午前9時～午後4時

定員 20名 受講料 2100円

対象者 パソコンを初めて使う方

受付開始 2月5日(月)

3、第二種電気工事士 筆記試験準備講座

日程 4月9日～5月11日までの16日間

時間 午後6時～9時

定員 20名 受講料 4200円

対象者 第二種電気工事士試験を受けようとする方

受付開始 2月9日(金)

4、中高年齢者のためのパソコン講座(基礎編)

日程 4月18日・19・20の3日間

時間 午前9時～午後4時

定員 20名 受講料 2100円

対象者 中高年齢者の方



受付開始 2月19日(月)  
受付・問合せ  
都留高等技術専門高 都留市小形山一(番地)  
0554(43)8911 0554(43)8912

**お知らせ**

「富士湧水の里水族館新春企画展」  
「いま、日本の淡水魚が危ない！」

メダカをはじめ、日本の淡水魚はいま、1/3の種類が「絶滅」の危機にあります。国の天然記念物「アユモドキ」など、日本各地の希少魚11種類約190尾を展示します。

開催期間 1月2日～2月26日  
開園時間 午前9時半～午後5時(火曜日休館)  
入館料 大人400円 小学生200円 幼児無料

問合せ先 205135

**やまなし女性のチャレンジシンポジウム**

日時 2月7日(水)午後1時30分～3時30分  
場所 男女共同参画推進センター ぴゅあ総合  
内容 起業のコツをつかもう！仕事おこしのヒミツは自分の思いと気づき  
(身近なロールモデルである県内の女性が、自らのチャレンジの事例と後に続く女性たちへ励ましを語ります。)  
問合せ先 ぴゅあ富土 0554451666

**法律扶助の日無料法律相談会**

今年も下記の通り法律扶助の無料相談会を開催します。

開催日時 1月27日(土)  
午後2時～5時(受付終了午後4時)  
開催場所 山梨県弁護士会館内

担当者 弁護士15名・司法書士10名  
相談内容 離婚・相続・土地・建物の賃貸借・交通事故・損害賠償・サラ金等消費者問題などその他

相談方法 面談のみ(平日受付)  
当日駐車場等の用意はありません。  
主催者 財団法人法律扶助協会山梨支部  
山梨県弁護士会・山梨県司法書士会  
問合せ 甲府市中央1丁目8-7  
0552357202 (弁護士会)

**法テラス**

「身近なトラブルお気軽にお問合せください」  
「解決に役立つ法制度や最適な相談機関を紹介します。」

時間 平日 午前9時～午後9時  
土曜日 午前9時～午後5時  
法テラス <http://www.houterasu.or.jp>  
ナビダイヤル 0570078374(3分8.5円)  
IP電話・PHSからは 0367455600

**「ご存知ですか」 検察審査会**

交通事故などの被害にあつて、加害者を警察や検察庁へ訴えたが、起訴してくれない。このような場合に、その不起訴の処分が正しいかどうかを審査するのが、検察審査会です。  
費用は、一切無料で秘密はかたく守られます。  
問合せ先 都留検察審査会事務局 都留市中央  
0554432185

**「若者トラブル110番」**

若者の消費者被害を未然に防ぐために、若者向け悪質商法被害防止共同キャンペーンを実施します。携帯電話のトラブル・商品の契約トラブル

ルなど、困ったときは迷わず、早めの相談をしてください。

実施日時 平成19年1月25日(木)・26日(金)  
8時30分～12時、13時～17時  
相談窓口  
山梨県県民生活センター  
甲府市丸の内1丁目8-5(県民情報プラザ2階)  
0552358455又は8465(相談専用)  
山梨県県民生活センター 地方相談室  
都留市田原3-3-3(南都留合同庁舎1階)  
0554457843  
問合せ 山梨県県民生活センター  
0552231571(相談担当 堀川 薫)

**富士・東部保健福祉事務所から  
「はたちの献血」キャンペーンについて**

医療の現場では、常に血液が必要とされています。血液は生きた細胞なので、長い期間にわたって保存することはできません。輸血に必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには、絶えずどなたかの献血が必要となります。

血液の大半は高齢者の医療に使われていますが、献血に御協力いただく方は8割が50歳未満です。今後、本格的な少子高齢化社会を迎えるに当たり幅広い年代層による献血の協力体制が必要となります。

例年冬場から春先にかけては、風邪など体調を崩す方が多いことや、団体などの協力が得られにくくなることから、献血者が減少してしまいます。

そこで、あらたに成人する「はたち」の若者を中心として広く県民の方々に献血の協力を呼びかけるため、1月から2月未まで「はたちの献血」キャンペーンを実施します。

平成18年10月より、献血手帳が免許証サイズのカードに変わりました。

